

特定健診は、**メタボリックシンドローム**に着目し、
生活習慣の改善が必要な人を早期発見
するための健康診査です。
ご自身の健康管理のため、**年に1度は必ず受診**し
生活習慣を見直しましょう。

がん検診は、乳がん、子宮頸がん、胃がん、
大腸がん、肺がん、前立腺がん等の**がんを早期発見**
するための検査です。

特定健診・がん検診 受けましたか？

当センターは、**豊田市特定健診・がん検診の健診協力医療機関**です
直接窓口で、またはお電話にてご予約いただけます

安心して受診
いただくために

1 健康管理センターに入室
される方全員に「新型コロナ
に関する問診及び検
温」を実施しています

2 マスクの着用の徹底、手
指消毒、設備・医療機器
の消毒を励行しています

予約
電話

豊田厚生病院健康管理センター 予約専用電話 (0120) 78-5050
電話対応時間：平日 9:00~16:30 第1・3土曜日 9:00~12:00



システム更新に伴う 待ち時間に関するお願い

電子機器の更新のため、下記の期間は通常より
救急外来での待ち時間が長くなることが予想されます。

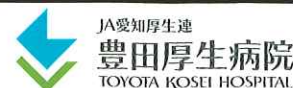
**9月18日(土)9:00~
9月19日(日)9:00**

医療サービス向上のためのシステム構築に取り組んで
まいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。



《編集後記》オリンピックが始まり、我が家でもリビングの液晶に視線が集まっています。開会式で注目されたピクトグラム、2色で分かりやすく内容を直感的に伝えるように考案されたようです。今回の特集で目の健康の大切さを感じつつ、ピクトグラムのような分かりやすく伝わりやすい紙面を目指しつつ、自宅に戻れば家族と一緒に心に一番目に嬉しい色のメダルの数を楽しんでいます。(H)

とよた こうせい
愛知県厚生農業協同組合連合会 **豊田厚生病院**
〒470-0396 愛知県豊田市浄水町伊保原 500-1
TEL (0565) 43-5000(代表) FAX (0565) 43-5100(代表)
URL: <https://toyota.jaaikosei.or.jp>
E-mail: tk-hosp@toyota.jaaikosei.or.jp



I-000086_企画課_2021/08/20/8,000 ©



豊田厚生病院

私たちはたえず 新しい医療のあり方を追求し 優しさと温かさを大切にして 地域の人たちと共に歩みます

カモメイト

Vol.92

summer

ご自由にお持ちください

特集 緑内障の治療



診療日カレンダー [Calendario de Atención]

休診 [Feriado] (2021年 8月~11月)

8月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

10月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

11月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

緑内障の治療

目の病気は命に関わらないイメージがあるためか、視力低下や異常を感じても軽視しがちです。しかし、視力に支障があれば事故の原因になったり、自立した日常生活が困難になったりするなど深刻な事態も想定されます。

当院では目のさまざまな病気の治療に取り組んでいます。中でも罹患率の高い「緑内障」と「白内障」は、眼科専門の検査機器を通した早期発見と適切な治療により、質の高い医療を提供しています。

眼科代表部長

山田 麻里



Q1 どんな病気?

目と脳をつなぐ「視神経」がダメージを受けることで、徐々に視野が狭くなって欠けていき、放置すれば失明に至ります(日本人の中途失明の原因第1位)。40歳以上の2人に1人は緑内障とされ、強い近視のほか加齢も危険因子となるため「白内障」と併発することもあります。

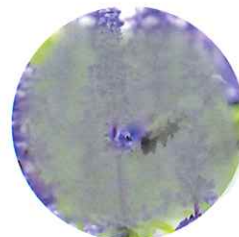
緑内障の見え方 例



初期



中期



末期

みなさまの地域のかかりつけ医をご紹介します

いしぐろ在宅診療所

診療科目 内科

住 所 豊田市十塚町3-36
リーバスビル3F

電 話 (0565)47-1496



院長 石黒 謙一郎



「僕自身も、できるだけ自宅で過ごしたい。可能なら自宅で最期を迎えたい。」これが、在宅診療所をやろうと思った理由です。崇化館中学校、豊田西高校という地元の学校で育てて頂きましたので、生まれ育った豊田市が「より安心して自宅で過ごせるまち」になってほしいと思い、在宅診療所として24時間365日、夜間も、年末年始もお盆も、往診をさせて頂いております。

地元での、地域医療の歯車のひとつとなれるよう、在宅診療所として少しでも役割を果たして行きたいと考えております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~18:00	○	○	○	○	○	○	○	○

往診は24時間365日対応させていただきます。

かとう耳鼻咽喉科クリニック

診療科目 耳鼻咽喉科、アレルギー科

住 所 豊田市梅坪町6丁目3-11

電 話 (0565)37-3387



院長 加藤 貴重



生まれ育った豊田市梅坪町で、2017年に開業いたしました。耳鼻咽喉科は、わかりやすく言うと、眼・歯・脳を除いた首から上すべての部位です。一般的な診療以外にも今までの経験を活かし、アレルギー・嚥下(飲み込み)・音声・睡眠時無呼吸症候群といった分野にも力を入れています。小さなお子さんから高齢の方まで、地域の多くの方に安心して通っていただけるクリニックになるように、私はもちろんスタッフ一同努力しておりますのでよろしくお願い致します。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	○	/	○	▲	/	/
14:00~16:00	★	★	★	/	★	/	/	/
16:00~19:00	○	○	○	/	○	/	/	/

▲:土曜日の診療は9:00~13:00までとなります
★:14:00~16:00の診療は予約制となります
/:休診

連携医療機関紹介

花レディースクリニック

診療科目 産科、婦人科、小児科

住 所 みよし市福谷町細田1-3

電 話 (0561)33-0311



院長 花澤 勇樹



地域の医療とし父の代よりみよしにて開業。リニューアルのため移転し地元にて兄弟で開業。お母様方の不安や心配のお手伝いできればと助産師さんを多く在籍。何時でもご相談可能に徹底。親子の絆作りをモットーに子育て支援にも力を入れて居ります。入院中のベビー回診は NICU ドクターにて診察あり。月1回の八事日赤病院 NICU ドクターにて健診行っており。女性のトータルサポートをお手伝いできればと頑張っております。

産科、産婦人科	月	火	水	木	金	土	日	祝
診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	/	/
17:00~19:00	○	○	○	/	○	/	/	/

小児科 診療時間 月・金 14:00~16:00

/:休診

アガペクリニック

診療科目 内科、外科、肛門外科、胃腸内科、呼吸器内科、循環器内科、アレルギー科、泌尿器科、リハビリテーション科

住 所 日進市折戸町孫三ヶ入61番地

電 話 (0561)74-3000



院長 伊藤 志門



日進市で父が開院して30周年を迎え、地域に必要とされるよう診療所を目指して外来・在宅・入院診療をしています。年々減少しつつある有床診療所(17床)ではありますが、DPCを気にせず診療ができるため、病名のつかない高齢者の入院や圧迫骨折の治療が可能です。私自身ががん治療に関わってきたこともあり、末期癌の看取りや在宅緩和ケアを積極的に行い、難治性胸水腹水に対するCARTや中心静脈ポート造設にも対応します。最近では、睡眠時無呼吸の終夜ポリソムノグラフィーも仕事を休まずできるようになりました。今後も急性期病院から在宅復帰へのサポートや抗癌剤治療のバックアップ、施設在宅からの不要な救急搬送の抑制などで中核病院と連携させていただければ幸いです。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	/	/
17:00~19:00	○	往診	○	/	○	/	/	/

※受付開始は午前7:00/午後16:00
受付終了は午前11:50/午後18:50となっております。

/:休診

2016年4月より親子2代での診療をスタート

榎本内科

一 榎本康宏副院長に伺いました

Q1 開業医としての道を選ばれたきっかけを教えてください

私の専門である糖尿病・生活習慣病の治療は、慢性疾患ですので患者さんの人生そのものに深く関係してくると思っています。そのため、地域に広く深く関わる事ができる医療を提供したいと考え、開業医としての道を選びました。

Q2 クリニックの特色を教えてください

糖尿病をはじめとした生活習慣病の治療の根幹は薬ではなく、生活習慣そのものの改善です。病態を見極め適切な薬を処方するだけでは不十分で、どのような生活を送っているのか、その病気に対する知識やイメージはどのようなものを持っているか、将来どのようにしていきたいのかなど様々な情報を診察で得なくてはなりません。そのため患者さんの話をしっかりと聞き、主治医は私だけでなく患者さん自身であるという診察を心がけています。

Q3 先生はどのように地域と関わっていますか？

健康に関する様々な悩みにたいして少しでもお力になれたらと考えております。なんでもご相談ください。自費診療というかたちでED(勃起不全)やAGA(男性型脱毛症)に対する診療もしております。

Q4 地域医療連携について先生が大切にしていることは何ですか？

勤務医時代より地域連携を密にとることで、より質の高い医療が提供できることは強く感じていました。治療目的・情報の共有をしっかりと行うことで、地域連携というチーム医療をしっかりと成立できるよう頑張っています。

Q5 豊田厚生病院へのメッセージをお願いします

無理なお願いをすることが度々あるかと思いますが、いつも迅速かつ丁寧な対応をしていただき非常に助かっております。これからもどうかよろしくお願いいたします。

診療科目

内科、循環器内科、糖尿病・内分泌内科、小児科、呼吸器内科、消化器内科



院長 榎本一成(左)
副院長 榎本康宏(右)



住所
豊田市東保見町大門63

電話
(0565)48-5306

予約：来院前のご確認をお勧めします。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	／	／
17:00~19:00	○	○	／	○	○	◎	／	／

※土曜日の診療に関して
・午前の診療(9:00~12:00)は通常通りの診療となります
・午後の診療(14:00~17:00)は第1、3土曜日のみの診療となり、診療科目がED・AGA外来となります。
◎:14:00~17:00 〃:休診

2021年4月より2代目院長に就任

梅坪クリニック

診療科目

泌尿器科、内科

Q1 院長に就任されたお気持ちをお聞かせください

この度、堀武先生の後任として院長に就任させて頂きました。これまでは泌尿器科専門医として名古屋市内の病院で部長として職務に当たって参りましたが、より責任のある立場となり身が引き締まる思いです。一方で患者さんの声をより身近に聞ける環境に大変やりがいを感じ充実した日々を送っております。

Q2 クリニックの特色を教えてください

新たに軟性膀胱ファイバーを導入し、血尿の精密検査や膀胱がん術後のフォローが可能になりました。幸い、痛みは思ったほどではなかったと好評を頂いております。また、これまでの尿流量測定器に加え簡易残尿測定器を用いることでより迅速に排尿障害の診療が可能になりました。

Q3 先生はどのように地域と関わっていますか？

先代と同様に泌尿器科を中心として内科診療も行い、近隣施設と連携させて頂くことで地域住民の皆様の全人的な診療に携わって参りたいと考えております。また、基幹病院と連携させて頂き前立腺がん地域連携パスなどを通して、地域全体の円滑な泌尿器科診療に携わって参りたいと思います。

Q4 地域医療連携について先生が大切にしていることは何ですか？

医療の機能分担に則り、患者さんの日々の生活に即した医療を提供して参ります。高次医療機関には専門診療に専念して頂くことで、地域全体として質の高い医療を提供できるよう努めて参ります。

Q5 豊田厚生病院へのメッセージをお願いします

当院の患者様は紹介先に貴院を希望される方が多く、平素よりお世話になっております。いつも丁寧な対応をして頂き当院スタッフ共々安心して紹介させて頂くことができ、大変感謝しております。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。



院長 梅田 俊



住所
豊田市東梅坪町8丁目8-17

電話
(0565)35-2088

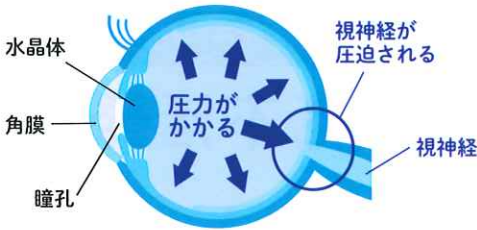
予約：来院前のご確認をお勧めします。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
8:30~12:00	○	○	○	▲	○	◎	／	／
15:30~18:30	○	○	○	／	○	／	／	／

▲:8:30~12:30 ◎:第1、第3、第5土曜に診療を行います 〃:休診

Q2 何が原因？

眼球内を満たす「房水(ぼうすい)」という液体の量が増えて「眼圧」が高くなり、視神経が圧迫されるのが原因の一つです。ただし、日本人の緑内障の約7割は「眼圧」が正常域値内にある「正常眼圧緑内障」とされています。これは眼圧に対する視神経の抵抗が弱いため、正常値でも視神経がダメージを受けることが一因とされています。



Q3 どうしたら早く見つかる？

日本人に多い「正常眼圧緑内障」は、「眼圧検査」だけで見つけることはできません。しかも、緑内障の進行は非常に緩やかであり、両目の視野狭窄が進行しても他方の目で補うため、かなり進行するまで自覚症状がほとんどありません。早期発見のためには、40歳を過ぎたら定期的に目の検査を受けることが大切です。

POINT

緑内障の正しい診断には、「眼圧検査」「眼底検査」「視野検査」の3つの検査に加え、「OCT検査(3次元眼底検査)」など、眼科の専門機器を用いた検査を受けることが望まれます。ただし、「眼圧検査」「眼底検査」だけであれば、健康診断のオプションや人間ドックで受けられるので、体の健康チェックと合わせて受け、異常があれば眼科を受診するのもいいでしょう。

緑内障の治療

緑内障でダメージを受けた視神経を回復させ、失った視力や視野を元に戻すことはできません。治療の目的は眼圧をより下げることと進行を抑制し、視機能を保つことにあります。

Q1 治療の基本は「点眼薬」

緑内障の治療は「点眼薬」が基本となります。点眼薬は患者さん頼りの治療です。「正しい回数(毎日時間を決め習慣化)」と「正しい差し方(1回1滴・複数処方の場合は5分以上間隔をあける)」を守ることが大切です。特に緑内障点眼薬は白濁していたり粘度が高かったりして(ドロツとして)目に吸収されるのに少し時間がかかりますので、30分ほど間隔をあけていただくことをお勧めします。必ず医師の指示のもと、効果的な点眼治療を継続してください。



POINT

緑内障にはいくつかのタイプがあり、患者さん個々の進行状態も加味しながら適切な治療計画を立てます。レーザー治療や手術療法を行った場合でも点眼治療を併用することがありますので、点眼薬の注意点を守りながら効果的な治療を続けてください。

Q2 レーザー治療や手術療法

眼圧が急激に上昇して頭痛や吐き気などの発作に見舞われる「急性緑内障発作」の可能性がある人や、点眼治療では十分な効果が得られない場合などにレーザー治療を選択します。それでも十分な眼圧下降が得られず、視野狭窄が進行する可能性が高い場合には、手術療法で房水の排出を促進したり、流れを変えたりすることで眼圧を下げます。



「目の健康」の大切さを知ろう！



世界有数の長寿国となった日本ですが、平均寿命と健康寿命の間には約10年の開きがあります。これを縮めて健康寿命を伸ばすために大切なのが「目の健康」です。年に1度の「健康診断」を習慣化するように、40歳を過ぎたら視力検査だけでなく、眼圧検査や眼底検査などを含めた「目の健康診断」を心がけてください。

白内障治療も行っています
詳しくはHPをご覧ください



生活不活発病にならないために!



理学療法士 舟橋 宏樹

【コロナウイルスを恐れて外出を控えている人へ】

新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために、不要不急の外出を控えるように言われている現在、様々な集まりや趣味の活動が制限され、自宅にいる時間が長くなっていませんか?

そのことにより、動く量(活動量)が減ってしまい生活不活発病になるおそれがあります。

そこで今回、自宅でできる運動と三密を避けて行うことのできるウォーキングの紹介をしたいと思います。

Q 生活不活発病とは

A

「動かない」(生活が不活発な)状態が続くことにより、心身の機能が低下して、「動けなくなる」ことをいいます。
～厚生労働省より～

自宅㊦やってみよう!

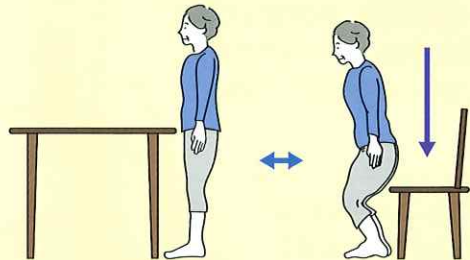
スクワット



立った姿勢から、正面を見ながらお尻を後ろにつきだすように膝を曲げます。
※後ろに倒れそうときは前につかまるものを準備しましょう。

Point! 膝がつま先より出ないようにしましょう。

椅子から立ったり座ったりを繰り返しても効果があります。

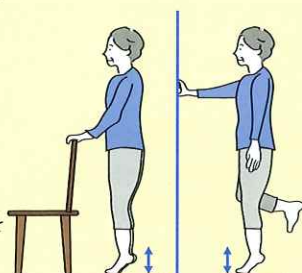


かかと上げ



なるべく膝をのばしたまま、かかとを上げて、背伸びをします。

※後ろや前に倒れそうときは右の図のように前につかまるものを準備しましょう。



ウォーキング㊦のすすめ!

効果的に行うウォーキングの効果は

- 1 気分転換
- 2 持久力アップ
- 3 免疫力アップがあります。

- 時間はまずは20分を目標に始めましょう。
- 歩行用の靴を使用しましょう。
- 適度に水分補給をしてください。
- 屋外で、他者との距離が離れている場合はマスクは外しても構いません。
- 歩くときに心配な場合は、ウォーキングステッキの使用も安心です。



美しく歩こう!



新型コロナワクチン接種実施しています

当院では3月より医療従事者を対象とした新型コロナワクチン接種を開始し、現在は個別接種・医療従事者接種・職域接種を行っています。国からのワクチン入荷がされる限り、今後も地域の皆さんのため接種を継続していきます。



(7月末現在)

豊田厚生病院での接種にて **15,240人の接種を完了**

豊田市住民(集団)接種会場へ **職員109人を派遣**

医師13名、看護師68名、薬剤師28名

愛知県大規模接種会場へ **職員27人を派遣**

医師5名、看護師7名、薬剤師5名、事務10名



病院長による問診の様子



看護師が接種している様子

ワクチン予約のお知らせ

予約開始の案内を随時HPにて行いますので、ご覧頂きますようお願いいたします

予約方法

当院ABCDブロック受付にて随時予約可能です(予約可能期間中)

※電話での予約は行っておりません

※診察券、接種券をご持参ください

※厚労省の通達により主治医への確認は不要になっております。

電話での接種可否についてのお問い合わせはご遠慮ください